南足柄市

「県バリアフリーまちづくり賞（ソフト部門）」を受賞！

南足柄市立岡本小学校PTA

心豊かな子どもの育成に向けて共に学び、共に育み、共に歩むPTA活動を展開しており、今年度は主に「あいさつ・そうじ・聞く姿勢」に注力してきた。

主な事業と取り組み

親子ふれあい工作
1つの目標(=完成)に向かって、親子で考え共同作業する事によりコミュニケーションアップ。滅多に味わえない体験が出来る・実用的な品目をラインナップしており高人気!

岡本小クリーンクリーン作戦
地元企業の掃除指導を受け、心と体に気持ちよい汗を流しながら掃除し達成・充実感を味わう。

バザー
子ども・保護者・先生・地域の人たちとのふれあいを深め、リサイクルの大切さ・物を大事にする心を育む。

連携・活性化
定期的な運営会・学校、地域団体との意見交換会実施

※学校の熱心な取組みで今年度、福祉教育が評価され「県バリアフリーまちづくり賞（ソフト部門）」を受賞!

伊勢原市

広報紙は理解と協力の橋渡し

伊勢原市PTA連絡協議会

PTA活動を活発にするためには、多くの方の理解と協力が不可欠ですが、その橋渡しとなるのが広報紙です。この広報紙上で、「的確に」「わかりやすく」活動を伝えることは、そんなに簡単なことでは有りません。そこで、情報委員が中心となり、年度初めに各単Pの役員・委員向けの講習会を開催しています。（隣市の秦野市P連のご協力により、はじまりました。）

今年度は、さらにパソコンを使った編集の講習会も開催したところです。（写真）

「読むのが楽しくなる広報紙」となるよう取り組んでいます。

中郡

高校生も協力！「なかよし鑑賞会」

二宮町立一色小学校PTA

次年度のPTAが、四月から余裕を持って活動できるためにはどうしたら良いかを考え、一年間話し合いを進めてきました。その結果、引継ぎの時期を早め十分な準備期間を設けるように見直し、規約改正も伴って総会は年度始めの一回とし、負担を軽くしました。

一色小は大勢の地域の方に見守られています。そこで子ども達に地域とのつながりを感じてもらおうと『なかよし鑑賞会』を企画し、校区内の県立二宮高校に出演を快諾していただきました。お客様と共に相模人形部の人形浄瑠璃に地元の伝統芸能を実感し、吹奏楽部の生演奏に手拍子や歌で会場が一つになり、初めての学校交流は大成功でした。

一色小校区では、自治会で年二回PTA広報紙を回覧しています。また、お店にベルマーク収集箱を置かせてもらうなど多くのご協力をいただきました。大勢の方々に支えられてこの一年間活動ができたことに感謝し、私たちは来年度のPTAにバトンタッチします。

秦野市

小規模の異世代交流

秦野市立広畑小学校PTA

広畑小学校は児童数295名の、市内で2番目に少ない小学校です。小規模校ならではの協力体制により、活発なPTA活動が行われています。児童の減少により校舎の一部が高齢者福祉施設の「ふれあいプラザ」になり、地域の方々とのさまざまな交流活動が盛んに行われています。

同プラザで7月に行われる「ふれあい通学合宿」は、同じ中学校区にある小学校2校から、高学年の希望者50名が参加して行われます。東海大学ローバースカウト隊の学生が指導役となり、かつて同合宿を経験した中学生もジュニアリーダーとして参加して、3泊4日の共同生活を楽しみます。学校や学年が違う子どもたちが合宿をしながら学校に通い、買い物・食事作りや高齢者とのふれあいを通じ、集団生活と異世代交流を体験しています。

この合宿の特色は、地域との連携にあります。今年度は、自治会長寿会による絵手紙作りやグラウンドゴルフの指導、協力家庭11軒での「もらい湯」が行われました。子どもたちはお風呂を借りる各家庭であたたかく迎えられ、地域に伝わる昔話を聞いたり、庭の窯で陶芸作りをしたりと、普段できない経験をする機会となりました。

また、より幅広い活動をするために、子どもの体験活動を支援する「子どもゆめ基金」制度を利用して、充実した活動に役立てています。今後も保護者・学校・地域の一体化を図りながら、子ども達の成長を見守る活動を続けていきたいと思います。

藤沢市

よりよい教育環境づくりに…

藤沢市PTA連絡協議会

単位PTAが市P連に加盟して良かったと感じられ、より良い活動を展開できるよう、財政・組織・運営改革の為の調査・研究・協議を行っています。ブロックごとに開催される交流会では単Pの委員会(学級、広報、成人、校外など)レベルでの情報交換を推進します。子どもたちの健全な成長をはかることを目的とする社会教育団体として、会員相互の学習活動を推進しています。また、単P間の意見交換に基づくテーマ研究を行い、子どもたちの抱える諸問題に関する啓発活動を推進しています。

各加盟単Pがもつ諸要望をとりまとめ協議し、藤沢市PTA連絡協議会からの要望として、市の教育委員会等に投げかけ、よりよい教育環境づくりに向けた単Pの活動を支援しています。

厚木市

WHOが認定！

厚木市立小中学校PTA連絡協議会

ハローエブリバディー厚木市P連の相田です。厚木市では、昨年11月に清水小学校がWHO（世界保健機関）セーフコミニテイ推進協働センターの「インターナショナルセーフスクール認証」を取得しました。国内では2番目、市町村では（なんと!）初の取得とあって他の地域・学校でも安心・安全に関心が高まっています。

足柄上郡

歴代会長の伝統継承！

足柄上地区PTA連絡協議会

<足柄上郡>

各町が魅力ある活動を展開している足柄上郡PTAから中井町PTAを紹介します。中井町には中井中と井ノ口小、中村小の3校があり、PTA活動では町Pを編成し、町ぐるみでの子どもたちの育成活動の一翼を担っています。郡内の他の町とは、町内に鉄道の駅や高校がないことなど取り巻く環境が違っていることから、PTA会員の関心や心配が、郡内のほかの町とは若干異なっていますが、単P間での活動連携や情報交換などにより、単P毎に伝統を重んじた、また独自性を持った活動を進めています。その中の一つ、井ノ口小PTAには「歴代PTA会長会」が組織されており、年1回の総会を主に、PTA会長歴任者が任期終了後も子どもたちを暖かく見守っています。昨年度の会長さんが第50代にあたるほどの歴史を有し、現在、会員数は35名。平成20年度には中井誕生100周年記念事業の一環として井ノ口小児童が取り組んだ校内中庭へのビオトープ作りの主たる工事をサポートしました。これからも井ノ口小および中井町の子どもたちやPTAの強力な後援組織としての活動が期待されており、第43代のわたくしも伝統継承のため、微力ながら頑張っていきたいと考えています。

平塚市

おいしい駅伝大会！？

平塚市立横内中学校PTA

毎年11月下旬に校内駅伝大会が開催されます。1年生～3年生を縦割りに、全11チームに分かれて走ります。その日は朝からPTAの役員とお手伝いのお母さん数名で、豚汁とおにぎりを作ります。豚汁は大きなお鍋で各クラスに1つずつ。おにぎりは、毎年2年生が、学校の側にある田んぼをお借りして作っているお米を使います。全チームが完走する頃に、校庭にカセットコンロを用意。熱々の豚汁が湯気を上げて並びます。大きい鍋で作った豚汁の味は、家の味とはまた違うようで、生徒達は何杯もお代りに来ます。今後も、子ども達の笑顔に触れていける様な活動を続けていけたらと心から思っています。

見て！見て！私たちを支えるPTA活動

綾瀬市

15校をつなぐ市P連

綾瀬市PTA連絡協識会

当協議会（小学校10校と中学校6校）では、役員会や運営委員会、市長・教育長と語る会のほか、次のものがあります。

①企画委員会
市内各校から2名ずつ、合計30名からなる委員会で、毎月1回の定例会の他、「PTA指導者研修会」、「語らい広場」、「家庭教育推進大会」などを企画・開催し、年3回発行する「市P連だより」で、開催案内や報告を行っています。
定例会は、警察署による交通安全教室や消防署による救命講習会などの学習会を開催し、各単Pでの委員会活動の参考にします。また、昨年と今年は、米軍基地内の学校の視察にも行きました。

②分科会
新体制でのスタート後の6月と、問題点などが見えてくる2月の2回開催します。9月はフリートーキングから聞きたいことなどについて情報交換し、2月は各校へのアンケートによってあらかじめ設定したテーマに沿って情報交換をします。いつも熱心な発言で時間が足りなくなります。

③視察研修
各校から本部役員の先生1名と役員2名、合計約50名で視察研修（1回／年）にバスで行きます。今までに食品工場や防衛省、警視庁などのほか、リニアモーターカーの見学にも行きました。

茅ヶ崎市

Gパワー炸裂！！

茅ヶ崎市PTA連絡協議会

現在加盟校は小中あわせて18校。その中でも全国的にめずらしいのではないかという組織の活動をご紹介します。

湘南の海に近い住宅街にある緑が浜小学校です。ここは、PTAではなくPGTという名称を掲げています。真ん中の“G”は、グランドペアレントということで祖父母の方々も会員です。高齢者のパワーをいただきながら、逆に子どもたちのパワーも長寿社会に生かしていこうという試みから発足した組織です。毎年、祖父母茶和会や祖父母文化祭などを開催しています。

また、本部役員以外に役員の制度がなく、その都度ボランティアを募り参加をしてもらっています。今年度の運動会などは、保護者を対象に先生方に協力をしてもらい一人一人が、マナーを守っていこうというマナーワッペンを作製し、とても評判でした。地域に根ざし、支えられた小学校づくりにPTAも貢献しています。

横須賀市

～さようなら上の台中学校～

横須賀市立上の台中学校

1980年4月。着工から間もなく、上の台遺跡が発掘されたため、予定を大幅に超えての開校となりました。整備しきれていない状態でのスタートとなり、体育館はその年の12月に完成。そして、その年には、生徒考案の校章や生徒による作詞、作曲の校歌がつくられました。

最大23クラス全校生徒830名でしたが、今年度は6クラス全校生徒108名となりました。現在、在学中の1・2年生66名は、4月より鴨居中学校に通います。校長先生をはじめ、先生方、地域の方、PTA役員が中心となり、生徒の交流もはじまりました。いよいよ統合です。

諸先輩方が築きあげてくださった上の台中学校は平成23年3月25日をもって31年の歴史を閉じますが、それぞれの心にはしっかりと上の台中学校の思い出が残ります。

上の台中学校は永遠に不滅です。新生鴨居中学校にも、上の台中学校の良き校風をうまく組み入れてくれる事と思います。

逗子市

盛り沢山な話題で情報交換

逗子市PTA連絡協議会

逗子市のPTAは小学校5校中学校2校の加盟7校で構成されています。毎月の定例会のほか、新役員のための研修会や施設見学などを行っています。また、三浦半島地区PTA連絡協議会として年に一回協議会を逗子市を会場におこないます。ほかに市の児童生徒育成の協議会や諮問委員会などに出向する役割も担っています。

毎月の定例会では、各学校から持ち寄った話題に対して、翌月に各学校での情報交換を行います。今年度の話題としては、「中学校の学区希望制」「2学期制について」「中学校給食実施について」「逗子市ボランティアポイント制」などが話題にあがりました。

逗子市PTA連絡協議会では新役員のための研修会を各学校を会場にして行っています。書記　会計　などといった役員さんが一同に会して研修します。1校1役ということで他校との情報交換のチャンスが少ない中、有効だと思います。これからも逗子市のPTA活動をさらに活発にしようと思っています。

三浦市

白熱！ソフトバレーボール

三浦市PTA連絡協議会

スポーツ交流会として、毎年6月の第4土曜日にソフトバレーボール大会を開催しています。市内小中学校の12校が一堂に会して行い、今年で14回目を迎えました。

各校PTAでは、事前に練習したり、Tシャツを揃えたり独自に活動しています。試合当日は、熱気のこもった応援、活気溢れるプレーを見ることができ、各校PTAの親睦を図る良い機会となっています。

足柄下郡

町政の枠を超え…

足柄下郡PTA連絡協議会

平成17年4月に真鶴小学校と岩小学校の統合、平成20年4月には箱根町が小・中8校から4校へと統廃合となり、PTAが減少する中で平成21年度から町政の枠を超えて、各町PTAの講演会を下郡の合同講演会と位置付けて費用を分担し各町PTAの負担を減らす事ができ、また参加者についても地城が広がった事で、より多くの会員の方に参加してもらえるようになり、他の町の保護者との交流の輪がひろがりつつあります。

今年度は小田原市PTA連絡協議会とも連携を深め研究集会への参加も行いました。今後も地域を越えて、各市町のPTAとの交流を広めていきたいと思います。

（広報研修会）

葉山町

「PTA絵本サークル」

葉山町立葉山小学校PTA

「ひとりでも多くの子どもたちに本の楽しみを知ってもらいたい。想像力や創造する力を育むことのできる本との出会いをプレゼントしたい」という願いからボランティアの保護者によって読み聞かせ活動は2000年に始まりました。当初10数名だった参加者も現在では、60名以上の保護者が活動しています。先生方や町立図書館のご協力もあり、毎週一回、朝の自習時間に各学年で絵本の読み聞かせやブックトーク(児童書の紹介)を行っています。サークルでは学期始めに、勉強会等で作成したリストをもとに図書を選定し各学年に応じた名作を網羅できるようにしています。子どもと本の架け橋をする活動を、楽しみながら心を満たすことのできる、楽しい物語を子どもたちに贈りたいと思っています。

小田原市

ギネス世界記録に挑戦

小田原市PTA連絡協議会

小田原市PTA連絡協議会は小田原学力向上委員会に参画し、市内の小中学校の「学習」をテーマにした地域活性化プロジェクト「暗記力UPプロジェクトIN小田原」を2011年1月7日（金）からスタートさせています。

同プロジェクトの一環として、1月23日（日）、小田原市内のモール施設「ロビンソン小田原」において、新中学1年生（現小学6年生）をはじめとした小田原市民を集めての催し「ギネスに挑戦世界過去最多数での同時学習」を実施しました。

これは寸暇も惜しんで学んだともいわれる二宮尊徳の出身地であり、江戸時代には藩政改革の一環として人材教育のために藩校が設置され、現在は教育都市宣言を行うなど、教育への高い関心を持つ歴史のある小田原と、忙しい子どもたちに得点力DSを使って寸暇を活用する「学習」をテーマにギネス世界記録にチャレンジしようと企画したものです。

会場には多くの子どもその保護者の方々が集まり、これまでのギネス記録659人（2010年夏に英国で達成）をこえる849人が同時にプレイしました。

「1種類のポータブル機を使って同時ゲーム体験した過去最大人数」のギネス記録として即日認定されました。

大和市

トライアングルのみまもり

大和市立引地台中学校PTA

今年度のスローガンを「みんなで作ろう！笑顔で明るいPTA」としてスタートし、PTAの透明性をはかり従来の暗いイメージを除去し、会員の皆様のご意見を取り入れながら子ども達にとってよりよい環境を作ることに努めてまいりました。

週一回、校門の前に立ち、挨拶声掛け運動を行い、登校する子ども達の様子を伺い、見守ることで次第に挨拶が自然と出来るようになり地域でのボランティア活動にも積極的に参加させていただき地域とのコミュニケーションを図ることが出来ました。

最近では地域の皆様に引地台中学校の生徒たちは挨拶も出来、明るく元気があってよい学校になりましたね、とお褒めのお言葉を頂けるようになりました。これもひとえに、学校、地域、保護者でのトライアングルの見守りの成果と感じております。

鎌倉市

武将ゆかりの地で健やかに…

鎌倉市PTA連絡協議会

歴史があり類まれな自然に恵まれたこの土地で子ども達が健やかに成長し、豊かな教育を受けられるよう保護者と学校そして地域のかたと連携・協力しさまざまな活動を行っております。

その活動の集大成である市P大会は毎年2月に開催され、その年度の会長会のテーマに沿った講師をお招きし会員の皆さんに市P連の役割と活動を広く理解していただけるように努めております。

寒川町

「ふれあい」をテーマに活動

寒川町PTA連絡協議会

私たち寒川町のPTAは小学校5校、中学校3校の8単Pより構成されています。

西に丹沢の山々と富士を望み、自然に恵まれた素晴らしい環境の下、活動を行っています。その活動の内容は少ない単Pの構成だからこそ出来うるものとして、年に1回中学校と小学校の子どもたちがその垣根を取払い、『ふれあい』をテーマにスポーツを通じて交流を図り親交を深めています。小さな町の小さな団体だからこそ出来る活動を踏襲ではなく、毎年斬新に考え、活発に活動しています。

座間市

みんなで子どもを見守る市に

座間市PTA連絡協議会

昨年、「市長さんと教育懇談会」を立ち上げました。それは座間市が子どもの安全・安心な暮らしを支えるため、学校・保護者・行政がコミュニケーションを密にし、一体となって活動していこうというねらいから始めたものでした。

今年は3月に第2回目になりますが、市長さんの教育への熱い思いを聞き、子どもたちのために共に歩もうという気持ちを新たにしたいと思っています。

また年1回活動研修会や、年2回本部役員研修会を開き小中17校が情報交換をすることにより市PTAの全体としてのレベルアップを図っていきたいと思います。

愛川町

117年の歴史と共に

愛川町立　高峰小学校PTA

愛川町立高峰小学校は、今年で開校117年目を迎えた歴史ある学校です。

高峰小学校が所在する三増地区は、武田信玄と北条氏康が戦った古戦場としても有名で、昭和46年に制定された校歌でも、「いくさの旗が、はためいた三増峠の空青く」と歌われ、歴史ロマンの漂う学校でもあります。

PTAの活動テーマは、「ひびきあおう　峰っ子　こだまする学校・家庭・地域!」サブテーマは、「子ども、親、先生、そして地域が手を取りつながろう」とし、事業を展開しています。

一番大きな行事としては、「峰っ子フェスティバル」という簡単に表現すると学園祭の小学校版の開催を毎年行っています。フェスティバルは青少年育成会・消防団・婦人会や老人会など地区のあらゆる団体の皆様の協力のもと、校庭をいっぱいに使った遊びコーナーや体育館内での露店、学校田で作ったお米を使用した名物おこわの販売、また各学年の歌や踊りなどを発表し、地域の皆さんとのふれあいやつながりを深めています。

豊かな自然とこのような理解のある地域の中で子どもたちは元気にそして楽しく学校生活を送っていると実感できます。

海老名市

海老名市でがんばるPTA

海老名市立柏ヶ谷小学校

相鉄線のかしわ台駅より徒歩5分。今年度のテーマとして「顔の見えるPTA活動～地域の子どもは地域で育てる～」を掲げ日々活動を展開しています。

年間の活動として、広報誌発行・外国籍懇談会・白衣点検・親子美化活動・家庭教育学級・ベルマーク収集・あいさつ運動・自主立哨・立哨当番・花壇整備・研修旅行・運動会手伝い・柏小まつり・バザーを行っています。

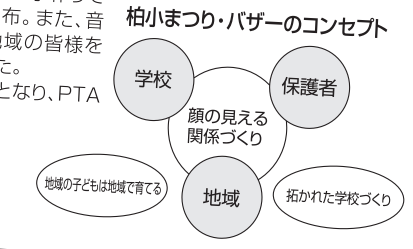
柏ヶ谷小学校には外国籍児童が在籍しており、PTAでは外国籍懇談会を設置し、生活していくうえで、子どもやその保護者の皆さんに困ったことや、理解出来ないことなどを積極的に解決したり援助し、安心して過ごせるような体制をつくっています。

柏小まつりにて行われた、バザーでは学区内にあるさくら並木商店会の方々に協賛品を地元自治会からは地場産の野菜を提供していただきました。地元自治会からは地場産の野菜を提供していただきました。

お礼として、子どもたちが手作りで製作した協力店の証を配布。また、音楽会に協力いただいた地域の皆様を招待し、音楽会を行いました。

今後も地域の方々と一体となり、PTA活動を展開して参ります。

柏小まつり・バザーのコンセプト



相模原市

いい刺激！いいふれあい！！

相模原市立双葉小学校

1976年4月1日に市内南部の桜台小・谷口台小・相模台小・大沼小の学区の一部を統合し、市内35番目の小学校として開校しました。

PTA組織には、常置委員会が4つあります。

学級文化委員会―学校と保護者のパイプ役、PTAコーラスの取りまとめ
・厚生委員会―環境美化作業、ベルマーク収集
・広報委員会―広報誌「ふたば」発行
・校外生活指導委員会―登下校の安全指導、行政・警察との危険箇所点検

このような委員会活動の他に、神奈川土建労働組合の協力を得て「ふれあい工作教室」PTAコーラス参加の「ふれあいコンサート」をPTA主催で開催しています。

2月9日に行った「ふれあいコンサート」では、親子・地域の方達とのふれあいを目的とし、PTAコーラスの他、昨年からゲストとして参加してもらっている、麻溝台中学校の合唱団（1・2年生を中心に約70名）に来ていただき、中学生と6年生の子ども達での合唱を披露していただきました。

中学生、小学生、双方にとっていい刺激、いいふれあいとなりました。

ONE Step 個人用自動車総合保険

（株）損保ジャパン代理店
【損保ジャパンひまわり生命（株）・第一生命保険株式会社・取扱い】
株式会社 安田マイ保険
〒238-0012 横須賀市安浦町2-33-12-102
TEL:046-821-0551
FAX:046-821-3085